

記入例

長野市地域奨励作物支援事業奨励金交付申請書

宛先 長野市長

1作物ごとに申請書は1枚

住民票の住所を記入

住所 長野市
フリガナ
氏名
電話番号令和 年 月 日
篠ノ井有旅△△△△番地
ナガノ イチロウ
長野 市郎
224 - 7274

日付記入不要

令和 年度において、地域奨励作物の出荷をしましたので下記のとおり申請します。

中山間地域の複数の地区にほ場がある場合は、代表の1地区を記入

中山間地域にほ場が複数ある場合は、合計の面積を記入

平地にほ場が複数ある場合は、合計の面積を記入

2 関係書類 伝票等(出荷し、同
3 奨励作物の内容 【申請書は、作物名ごとに1枚ずつ作成してください】

※1 作物名	※2 総出荷量	※3 生産地区分	※4 生産地区名	※5 栽培面積	※7 集荷者が申請する場合の、 出荷者住所・氏名記入欄
小麦 大豆 そば 枝豆	① 283.5 kg	中山間地域 平地	信里 篠ノ井塩崎	② 13 a ③ 6 a ④ (②+③) 19 a	(住所)長野市 番地 (氏名) 別紙
					記入不要

平地の複数の地区にほ場がある場合は、代表の1地区を記入

※3 生産地区分は奨励作物を生産した地域の区分

中山間地域：浅川、小田切、芋井、信里、西条、豊栄、保科、七二会、信田、更府、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町及び中条地区

平地：上記の中山間地域以外の地区

申請額の算出方法（出荷者の場合）

3 奨励作物の内容の総出荷量①、栽培面積②③、栽培面積合計④及び奨励金単価で算出してください。

奨励金単価（円/kg）生産地区分で単価が違いますのでご注意ください。
水田、畑の別による単価の違いはありません。中山間地域 小麦 40 円、大豆 220 円、そば 140 円、枝豆 100 円
平地 小麦 20 円、大豆 110 円、そば 70 円、枝豆 50 円

① 中山間地域分申請額の計算

総出荷量① 283.5 kg × 小麦 40 円、大豆 220 円、そば 140 円、枝豆 100 円
中山間地域の奨励金単価栽培面積② 中山間地域 13 a
栽培面積合計④ 19 a① 中山間地域分申請額 (1 円未満切捨)
= 42,674 円

② 平地分申請額の計算

総出荷量① 283.5 kg × 小麦 20 円、大豆 110 円、そば 70 円、枝豆 50 円
平地の奨励金単価栽培面積③ 平地 6 a
栽培面積合計④ 19 a② 平地分申請額 (1 円未満切捨)
= 9,847 円

※①、②どちらか一方の場合、生産していない生産地区分の申請額の計算は不要です。

※奨励金単価は該当する単価に○をしてください。

申請額(①+②)
出荷者(生産者)用

52,521 円

申請額の算出方法（集荷者の場合）

※集荷者の申請で、出荷者が複数いる場合は、別紙 奨励作物出荷者一覧表の申請額を記入してください。

申請額
集荷者記入用

【3 奨励作物の内容 記入上の注意事項】

- ※1 申請する作物に○をしてください。
枝豆で申請する場合は、脱きょうした(枝がない)状態での出荷量に限りです。枝つきで販売した場合
- ※2 申請する総出荷量を記入してください。(複数の出荷の場合は、出荷伝票等の合計となります。)
- ※4 奨励作物を生産したほ場の所在する地区名を記入してください。複数の地区で生産している場合は主要生産地区名の1つ(1地区のみ)を記入してください。
- ※5 ※3 生産地区分の別に、奨励作物の総栽培面積(生産したほ場面積の合計)を記入してください。生産地区分が、どちらか一方のみ場合は、生産していない生産地区分の栽培面積の記入は必要ありません。
水田、畑の別による奨励金単価の違いはありませんので合算した面積を記入してください。
- ※6 ※5の生産地区分別に記入した栽培面積の合計(②+③)を記入してください。
- ※7 集荷者(出荷を受けた者)が出荷者の委任を受け申請する場合は、委任状の添付及び委任を受けた出荷者の住所、氏名の記入をしてください。出荷者が複数いる場合は、別紙に○をして、別紙 奨励作物出荷者等一覧表を作成し提出してください。

記入不要